



## 2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月11日

上場会社名 株式会社Photosynth

上場取引所 東

コード番号 4379 URL <https://photosynth.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河瀬 航大

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 高橋 謙輔

TEL 03-6630-4585

四半期報告書提出予定日 2021年11月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	1,163		523		532		532	
2020年12月期第3四半期								

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 536百万円 ( %) 2020年12月期第3四半期 百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	39.74	
2020年12月期第3四半期		

(注) 1. 2020年12月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2021年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、当社株式は2021年9月30日において非上場であり期中平均株価が把握できないため、また、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

3. 当社は、2021年8月11日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純損失を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2021年12月期第3四半期	3,306		1,879		55.5
2020年12月期					

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 1,833百万円 2020年12月期 百万円

(注) 2020年12月期の数値については、連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,511		1,028		1,070		1,062		77.04

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2020年12月期については連結財務諸表を作成していないため、対前期増減率は記載しておりません。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社MIWA Akerun Technologies、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期3Q	14,535,400 株	2020年12月期	株
-------------	--------------	-----------	---

期末自己株式数

2021年12月期3Q	株	2020年12月期	株
-------------	---	-----------	---

期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期3Q	13,398,940 株	2020年12月期3Q	株
-------------	--------------	-------------	---

(注) 当社は、2020年12月期については、連結財務諸表及び四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期の期末発行済株式数及び2020年12月期第3四半期の期中平均株式数を記載していません。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期説明会内容の入手方法について)

当社は、2021年11月11日(木)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用します決算説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の第5波とも呼ばれる過去最大規模の感染拡大により、一時的なオフィス需要の減衰やオフィス出勤者の減少が見られました。一方で、勤務する場所が従来のオフィスから、当社グループが強みを持つコワーキングスペースやシェアオフィスへとシフトし、その利用ニーズも堅調に伸長しているものと考えております。また、主にフィットネスジムを中心とした店舗等における非対面、非接触を伴う無人運営のニーズが高まっていると考えており、今後もこのような非接触や非対面を伴う施設運営の効率化へのニーズが継続的に発生するものと当社グループでは考えております。

当社グループの事業活動全体としては、新型コロナウイルス感染症の影響下においても「Akerun入退室管理システム」のクラウドを通じた管理性やICカード／アプリを含む利便性の高い解錠手段、出勤率抑制等を目的とした入退室履歴データの利活用がもたらす価値が改めて認識されたことで、一般のオフィスに加えてサテライトオフィスやコワーキングスペース、シェアオフィス等のフレキシブルオフィスへの需要拡大、さらにはフィットネスジムを中心とした無人店舗運営へのニーズの高まり等が相まって、継続的な問い合わせや導入が促進されております。

これらの市場環境を受けて、当社グループでは、製品機能や提供サービスの拡充及び品質の向上のために、継続してエンジニア等の人件費や研究開発費の先行投資を行っております。また、あらゆる規模や業種をカバーする営業組織の人員拡大、さらなる需要を促進するためのマーケティング活動の強化等を通じたさらなる導入促進のための組織強化を実施しております。特に、デジタル化に課題を抱える中小企業への販売促進施策を継続的に強化するために、従来からの大阪と福岡の地方拠点に加え、新たに開設した名古屋の拠点等を通じて、販売パートナーを支える専任チームの強化・拡充を通じた価値提案を加速しております。さらに、より大きな収益機会が見込める大規模企業への販売拡大のための専任チームの増員や提案力の向上も図っております。そして、経験豊富な経営メンバーを新たに迎え入れることで、さらなる事業基盤の強化も実施しております。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は1,163,807千円、営業損失は523,397千円、経常損失は532,321千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は532,469千円となりました。

なお、当社グループは、Akerun事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,306,143千円となりました。

流動資産は2,959,506千円となりました。この主な内訳は、現金及び預金2,766,935千円であります。

固定資産は346,636千円となりました。この主な内訳は、有形固定資産245,016千円であります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は1,426,764千円となりました。

流動負債は899,342千円となりました。この主な内訳は、前受収益340,467千円、1年内返済予定の長期借入金251,200千円であります。

固定負債は527,422千円となりました。この主な内訳は、長期借入金499,020千円であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,879,378千円となりました。この主な内訳は、資本金1,039,630千円、資本剰余金2,511,584千円、利益剰余金△1,717,280千円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想は、2021年11月5日に公表した内容から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	2,766,935
売掛金	125,794
原材料及び貯蔵品	6,478
その他	66,771
貸倒引当金	△6,473
流動資産合計	2,959,506
固定資産	
有形固定資産	245,016
無形固定資産	20,953
投資その他の資産	80,667
固定資産合計	346,636
資産合計	3,306,143
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	44,550
短期借入金	30,000
1年内返済予定の長期借入金	251,200
未払法人税等	18,646
前受収益	340,467
その他	214,478
流動負債合計	899,342
固定負債	
長期借入金	499,020
資産除去債務	21,975
その他	6,426
固定負債合計	527,422
負債合計	1,426,764
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	1,039,630
資本剰余金	2,511,584
利益剰余金	△1,717,280
株主資本合計	1,833,934
新株予約権	95
非支配株主持分	45,347
純資産合計	1,879,378
負債純資産合計	3,306,143

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	1,163,807
売上原価	154,751
売上総利益	1,009,056
販売費及び一般管理費	1,532,454
営業損失(△)	△523,397
営業外収益	
助成金収入	8,984
違約金収入	1,598
その他	1,900
営業外収益合計	12,482
営業外費用	
支払利息	12,675
株式交付費	6,155
その他	2,575
営業外費用合計	21,406
経常損失(△)	△532,321
特別損失	
固定資産除却損	7
特別損失合計	7
税金等調整前四半期純損失(△)	△532,329
法人税、住民税及び事業税	3,792
法人税等合計	3,792
四半期純損失(△)	△536,121
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,652
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△532,469

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純損失(△)	△536,121
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	-
四半期包括利益	△536,121
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△532,469
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,652

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社MIWA Akerun Technologies を連結の範囲に含めておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年5月12日、2021年6月4日及び2021年6月7日付で、第三者割当増資の払込を受け、資本金及び資本剰余金がそれぞれ875,113千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間において、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ74,517千円増加しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が1,039,630千円、資本剰余金が2,511,584千円となっております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当第3四半期連結累計期間（自2021年1月1日 至2021年9月30日）

当社グループは、Akerun事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。